PETER DAVID BETER・音声書簡 第56号

1980年7月30日

テーマ1 イアン・フレミングとノックス大将の金スキャンダル

1 フレミングのスパイ小説を、隠れた力について警告するものとして読むのが良い。



2 ゴールドフィンガーはノックス砦と金に関する警告として解釈した。



3 ベターはアメリカの金貨を撤廃する長期計画について訴えた。



4 金の出荷台数は公式リストに載っていないと説明した。



5 ベター氏は、エドワード・デュレル氏が公式な照会を通じて矛盾を追求したと述べました。



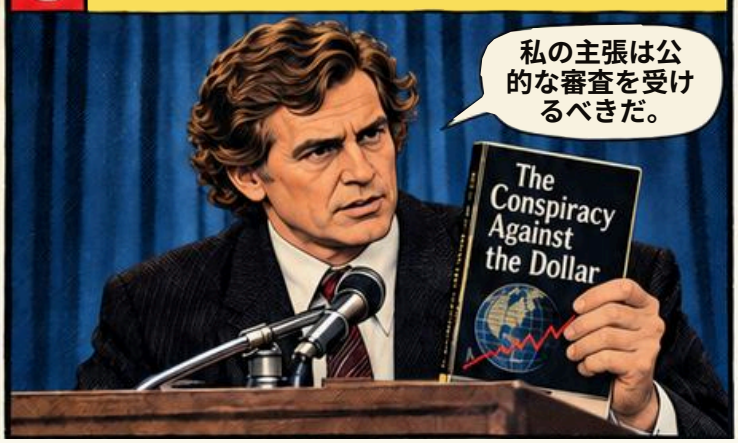
6 ベターは映画の光景は深刻な質問をするかもしれないと主張した。



7 ベターは、プロクミアが公共のノックス砦の調査を欠いたことを批判した。



8 彼の結論は金の主張を経済危機に結びつけた。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第56号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第56号

1980年7月30日

テーマ2 ボリシェヴィキ核戦争計画における狭い選択肢

1 ベターは、旧ソ連の支配者が現在米国の政策を支配していると主張した。



2 彼は核戦争を防ぐため有意義な交渉を要求した。



3 彼は、戦争計画者が民間人を支出可能なものとして扱うと主張した。



4 指導者たちは民間人が苦しんでいる間に避難すると見られていた。



5 鉄道事故や産業事故は密かに妨害された。



6 天候や地理学的な戦争も行った。



7 容疑者は、遺伝子反復と携帯ミサイルを最初の攻撃計画に結びつけた。



8 彼は戦争を防ぐために「知識と真実の戦争」を求めた。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第56号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第56号

1980年7月30日

テーマ3 できることを一歩踏み出す

1 インフレと戦争恐怖をノックス砦の主張と結びつけた。



2 彼は聞き手にとっての例としてDurell氏の永続性を示した。



3 回答を比較し、慎重な記録を維持するように促した。



4 彼の最初のステップは、プロクミア上院議員に公的な問い合わせを依頼することであった。



5 1980年のアドバイス: 文字を読みやすく、短く、具体的にする。



6 彼はリスナーに手紙を保存して返信をフォローするように頼んだ。



7 氏は回答の共有とオーディオレター2号の再訪を提案した。



8 より良い、この最初のステップで持続的な平和的な市民行動ビーガン。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第56号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。